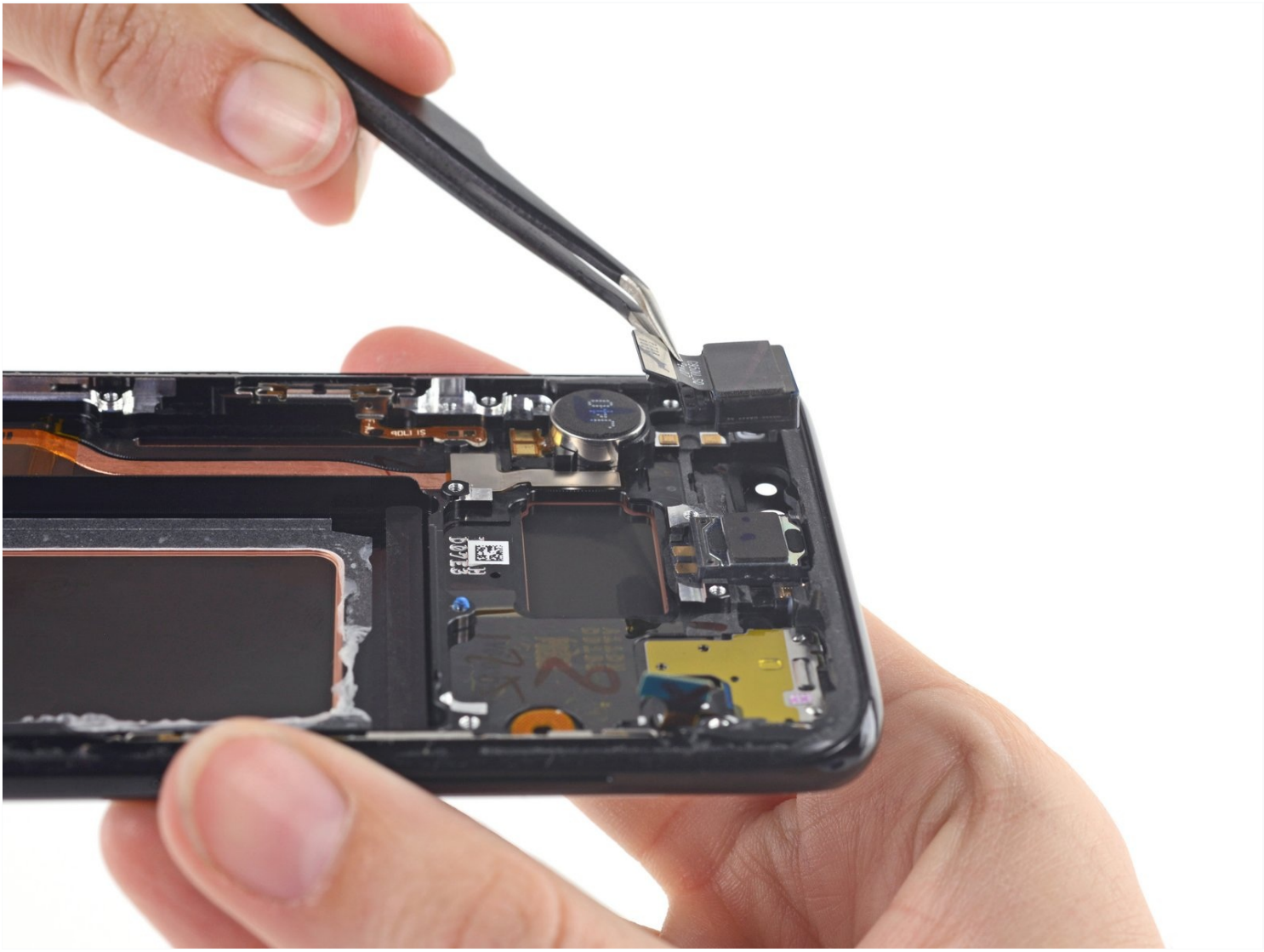
Samsung Galaxy S8のフロントカメラの交換

このガイドを使ってSamsung Galaxy...

作成者: Adam O'Camb



はじめに

このガイドを使ってSamsung Galaxy S8のフロントカメラアセンブリを交換もしくは取り外します。

このガイドにはリアガラスカバーを外す手順も含まれます。電話本体にバックカバーを再装着するために交換用の接着剤が必要です。

デバイスを解体する前に、バッテリー残量を25%以下まで放電してください。アクシデントでバッテリーに穴を開けてしまうと引火/爆発の要因となります。そのため、事前に放電しておくことで、このようなアクシデントの可能性が低くなります。

ツール:

- #000 プラスドライバー (1)
- スパッジャー (1)
- iOpener (1)
- ハンドル付き吸盤 (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- ピンセット (1)

部品:

- Galaxy S8 のフロントカメラ (1)
- Galaxy S8 リアカバー用接着剤 (1)
- Tesa 61395テープ (1)
  Thin, high-bond tape is required if the replacement part does not come with adhesive.

手順 1 — iOpenerの使用方法





ⓘ 電子レンジに付着している汚れがiOpenerに付いてしまうことがあるので、使用前に電子レンジの底をきれいに拭き取ってください。

- iOpenerを電子レンジ中央に置きます。

⚠ 回転型の電子レンジ：iOpenerが電子レンジのターンテーブルで回転しているか確認してください。iOpenerが作動中に留まってしまうと、熱しすぎや焦げてしまいます。

手順 2



- iOpenerを**30秒**温めます。
- 修理作業中はiOpenerが冷めてしまいますので、使用毎に電子レンジに30秒入れて温めてからご利用ください。

⚠ 作業中、iOpenerを温めすぎないようにご注意ください。過熱すると、iOpenerが破裂することがあります。100˚Cを超えるまで加熱しないでください。

⚠ 膨らんでいる状態のiOpenerは絶対に触らないでください。

⚠ 適切に温められたiOpenerは約10分間、温かい状態を保ちます。

手順 3



- 電子レンジからiOpenerを取り出します。iOpenerの中央は熱くなっているため、両端の平面になっている部分を持ってください。

⚠ iOpenerは大変熱くなっていることがあります。必要であれば、オーブン用のミトンカバーをご利用ください。

手順 4 — iOpenerを使った他の温熱方法





ⓘ 電子レンジがない場合は、熱湯の中にiOpener をいれて温める方法もあります。

- 鍋を十分な量のお湯で満たして、iOpener を完全に沈めます。
- お湯を沸かして**熱くなったら火を止めます。**
- iOpenerを熱湯の中に約2-3分間沈めます。iOpener全体が完全に浸かっているか確認してください。
- トングなどを浸かって、温まったiOpenerをお湯から取り出します。
- タオルでiOpener全体を拭き取ります。
  ⚠ iOpenerが非常に熱い場合は、先端のタブを持って火傷をしないようにご注意ください。
- iOpenerの準備は整いました。iOpenerを再度温める必要がある場合は、お湯を沸騰させて、火を止めてからiOpenerを2-3分間浸してください。

手順 5 — バックガラスのアセンブリ



ⓘ デバイスを開口すると防水機能を失ってしまいます。作業に進む前に、交換用の接着剤を準備するか、作業終了後、接着剤を交換せずにデバイスを組み立てる場合は、防水機能を失っていることを留意してください。

- S8の長辺側端の上に、温めたiOpenerを約2分間のせます。

ⓘ デバイス本体が温まるまで、複数回にわたりiOpenerを温める作業を繰り返す必要があります。加熱しすぎないために、iOpenerの使用方法に従ってください。

⚠ ヘアドライヤー、ヒートガン、ホットプレートなどでも対応できますが、デバイスをオーバーヒートしないようにご注意ください。OLEDディスプレイと内蔵バッテリーは熱によるダメージに弱い性質があります。

ⓘ 圧着剤が柔らかくなるのを待っている間に、次の手順に目を通して、どこから開口するかヒントを得てください。

手順 6





- 次の手順では、リアガラスパネルのエッジに沿って圧着剤に切り込みを入れていきます。
- リアガラスの圧着剤は一番目の画像にあるように装着されています。
- デバイスの外部から切り込みをいれていく前に、圧着剤の詳細を念頭においてください。
  - 圧着剤はたっぷりと装着されています。
  - 圧着剤は薄めです。
  - この部分はこじ開けないでください。指紋認証センサーを保護するためです。

手順 7



- バックパネルを触って温まっていれば、カーブ状の端を避けたデバイスの端に近い位置に吸盤カップをしっかりと装着します。

ⓘ 吸盤カップはガラスのカーブした部分には装着できません。

ⓘ デバイスのバックカバーがひび割れている場合、吸盤カップが上手く装着できません。強力なテープで持ち上げてみるか、吸盤カップ上に強力ボンドをつけてから次の作業に移ります。

- 吸盤カップを引き上げて、開口ピックをリアガラスの下に差し込みます。

ⓘ カーブ状になったガラスのため、スパッジャーをデバイスに水平状態で挿入するよりも、少し上に押し上げる状態で差し込みます。

手順 8



- ツールがしっかりとガラスの内部に差し込めたら、iOpenerを再度温めて圧着剤をもう一度柔らかくします。

手順 9

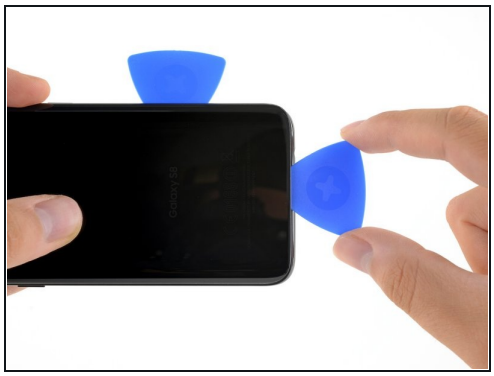




- 開口ピックをデバイスのサイドに差し込み、圧着剤を切り込みながらスライドします。

ⓘ ツールが接合部分から飛び出さないように、丁寧にゆっくりとスライドします。切り込みが困難になってきたら、iOpenerを再度温めて、もう一度デバイス上に載せます。

手順 10





- 残り3面の接着剤についても、装着箇所を温めて切り込む作業を繰り返します。

- 次のサイドに作業を移す前に、開口ピックを両側に差し込んだままにして、接着剤が再装着するのを防ぎます。

手順 11





ⓘ 指紋認証センサーケーブルがメインカメラ付近のリアガラスとデバイス本体を繋げています。ケーブルは大変短く、リアガラスを取り外す際に接続を外してください。

⚠ ガラスを持ち上げたら、内部を覗いてオレンジのケーブルとブルーのコネクターの接続が外れているか確認してください。

- 開口ピックを使って、残りの圧着剤を綺麗に取り除き、デバイス本体を少し開きます。

⚠ 指紋認証センサーケーブルが引っ掛かったり、突っ張った状態でデバイス本体がこれ以上開かない場合は、次の手順に進む前にスパッジャーの先端でコネクターの接続を外してください。

- 再組み立ての際は、指紋センサーケーブルに再接続するため、最初に、ケーブルコネクタがソケットに完全に合わさるまで、バックカバーを傾けて位置を調節します。 次に、スパッジャーの平面側先端を使って、コネクターをまっすぐ下に押して、カチッと装着の音が聞こえるまでゆっくりと所定の位置にはめ込みます。

- 本体からガラスを取り出します。

手順 12



リアガラスを交換する前に、古い圧着剤をデバイス本体から剥がしてください。

- ピンセットを使って、デバイスの筐体に残っている接着剤を取り除きます。 次に、高濃度のイソプロピルアルコール（90%以上）と糸くずの出ないマジックワイプなどで接着面を拭き、新しい接着剤の表面を準備します。

- 新しいリアガラスの接着剤のシールを剥がし、一辺のガラス端を筐体とぴったりと合わせて筐体内にしっかりと押し込みます。

[このガイドに従って](), 古いバックカバーを再装着するか、接着剤なしでバックカバーを取り付けます。

新しい接着剤を装着した後、デバイスを密封する前に、必ず電源を入れて修理の結果をテストしてください。

必要に応じて、接着剤を交換せずにリアカバーを再装着することができます。 リアカバーが水平に閉まらない可能性のある大きな接着剤の塊があれば取り除いてください。 確認が終わったら、リアカバーを温めてし、圧力をかけてしっかりと固定します。 防水性能はありませんが、デバイスを固定するのには十分な強度があります。

また、カメラのベゼルを新しいパーツに移植する必要があることがあります。 その場合は、カメラのベゼル交換ガイドに従ってください。

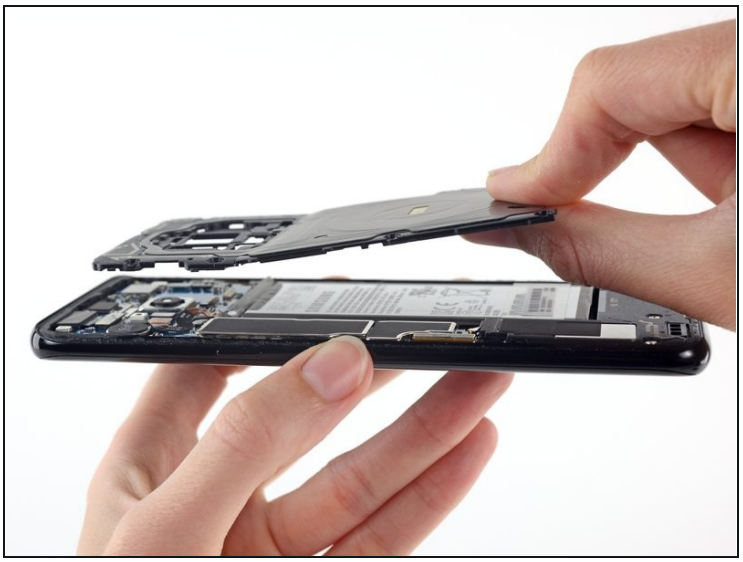
手順 13 — NFCアンテナと充電コイルアセンブリ



- #000プラスドライバーを使って、3.7 mmネジを11本外します。

手順 14





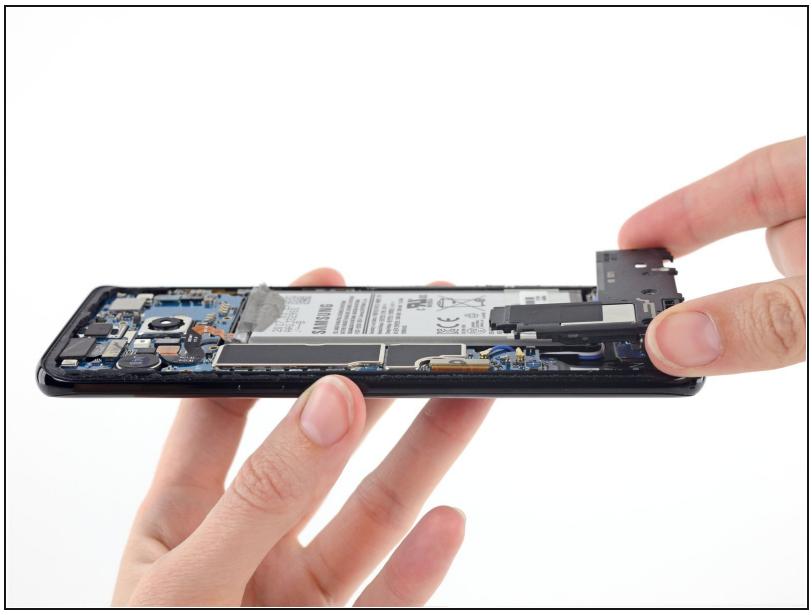
- NFCアンテナと充電コイルアセンブリを外します。

手順 15 — スピーカーアセンブリ



- 3.7 mmプラスネジ #000を3本外します。

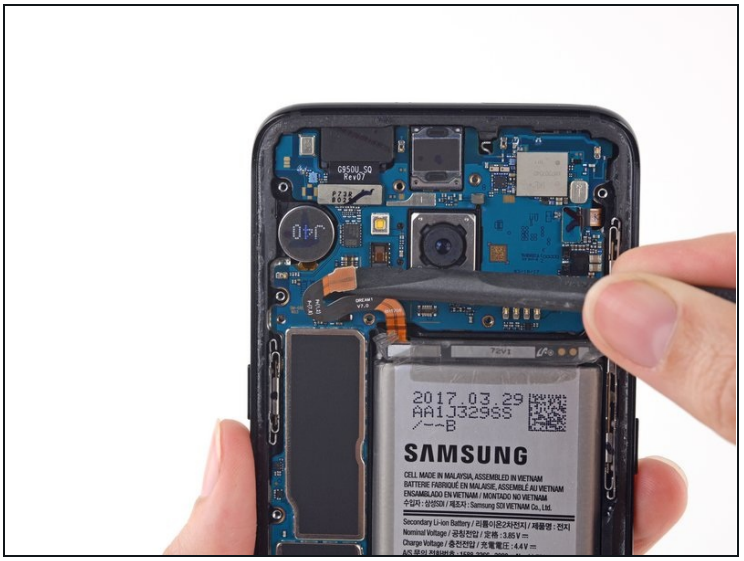
手順 16



- スピーカーアセンブリを取り出します。

手順 17 — バッテリーコネクター

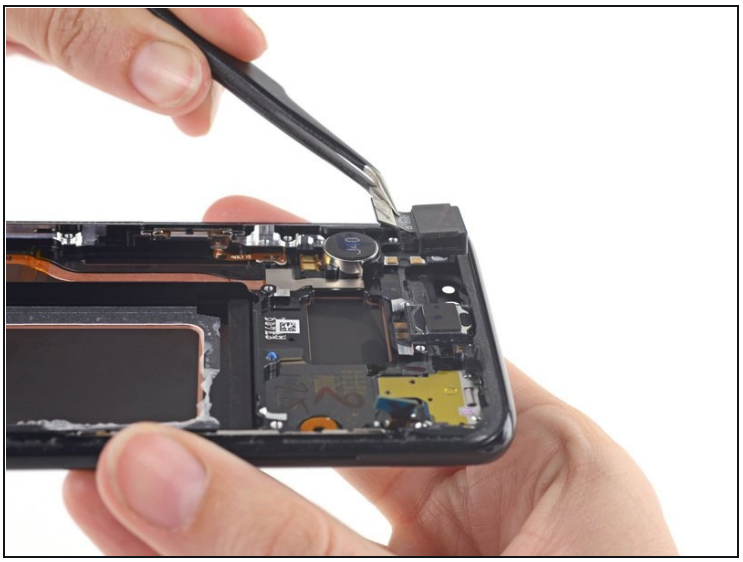




- スパッジャーの平面側先端を使って、バッテリーコネクターの接続を外します。

ⓘ バッテリーは次の手順では表示されませんが、このガイドでは取り外しの必要はありません。バッテリーの接続を外すだけで作業は終了で、次の手順に移ってください。

手順 18 — フロントカメラ

- ピンセットを使って、スロットからフロントカメラのモジュールを丁寧に持ち上げます。
  - この画像では基板は確認できませんが、カメラモジュールを取り出すために基板を外す必要はありません。

接着剤を再装着した後は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

この修理を完成後、 このガイドに従って 修理がうまくいったかどうかテストしてください。